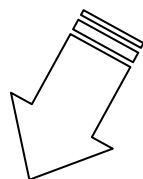
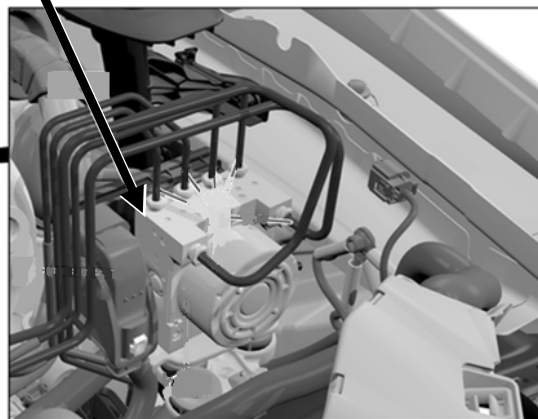
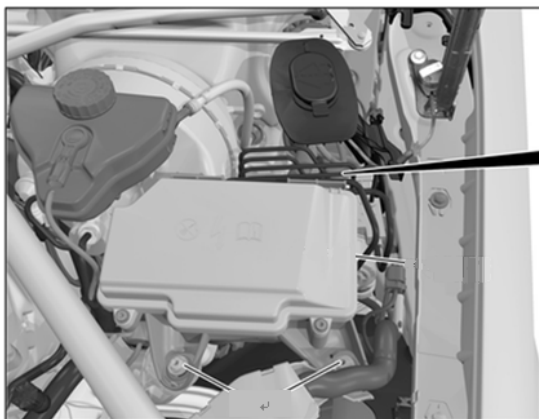


改善箇所説明図



基準不適合箇所

ESP コントロールユニット



注： は、プログラムを書き換える部品を示す。

横滑り防止装置(ESP)において、ESP コントロールユニットの制御プログラムが不適切なため、濡れた路面等での急発進時にタイヤの空転を制御できず、駆動系に激しい振動が生じ、ディファレンシャルの取付け部に亀裂が入ることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展して当該取付け部が破損し、ディファレンシャルが傾き、最悪の場合、ドライブシャフトが損傷して走行不能になるおそれがある。

改善の内容

全車両、ディファレンシャルの取付け部を点検し、

- ① 損傷がない場合は、ESP コントロールユニットおよび、当該ユニットに連動しているサスペンションコントロールユニットのプログラムを対策プログラムに書き換える。
- ② 損傷がある場合は、ディファレンシャルのエンドカバーを新品に交換し、ESP コントロールユニットおよび、当該ユニットに連動しているサスペンションコントロールユニットのプログラムを対策プログラムに書き換える。

識別： エンジンフード・セカンダリ・ロックのキャッチ取付けスタッド先端に黄色ペイントを塗布する。